

## 夢育て・たちかわ子ども 21 プラン推進会議 第 1 回企画部会 議事要旨

会議名	夢育て・たちかわ子ども 21 プラン推進会議 企画部会（第 1 回）
日時	令和元年 12 月 5 日(月)13 時 00 分～15 時 00 分
出席	安部芳絵、井村良英、山中ゆう子、米原立将 [事務局]横塚子ども家庭部長、伊藤子育て推進課長、石井、海野 [株式会社地域計画連合]相羽主任研究員、柳坪主任研究員
欠席	
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第 4 次夢育て・たちかわ子ども 21 プラン施策案（11/27 以降修正・追加分）</li> <li>・素案の案</li> <li>・コラム一覧</li> <li>・推進会議委員からの意見</li> <li>・後期基本計画素案</li> <li>・夢たちプラン体系案</li> <li>・プラン策定スケジュール</li> </ul>
会議場所	立川市役所 103 会議室

### 1 第 4 次夢育て・たちかわ子ども 21 プラン策定について

- ・「素案の案」につき、確認を行った。
- ・頂いた主な意見等は以下のとおり：
  - 学校とスクールソーシャルワーカーとの連携が重要、実態に合わせて計画を変えるのではなく、実態を変えるべき。
  - 子どもの意見を反映する→子どもの意見を聞く機会を提供する、では後退した印象を持つ。「子どもの意見を反映する」という点には力を入れてほしい（子ども以外の部署も同様）。
  - 教育相談はなされているものの、子どもたちが相談しにくいという話もある。やっているか、だけではなく、どうやるかを今後考えていく必要がある。
  - 保健教育の不十分さがDVにもつながっている。信頼関係も重要。市民の協力も含めて検討する（家庭教育学級とかできないか）。
  - オンブズパーソンについては庁内で調整した結果、本プランだけに入れるというのは難しいため、コラムで記載する方向へ。
  - 通学路の安全点検はどうやって行われているのか、主管課に確認する。
  - 適応指導教室の文章は時代的に合っていない感じがするため、主管課に確認する。
  - スタートカリキュラムは準備が進んでいない印象。主管課に確認する。
  - 小学校と学童保育との連携が必要（例、西東京市は年 1 回、学童と先生の話し合いの場を設けることによってかなり変わったという話を聞いた）。
  - いじめ・ハラスメントについては、人権教育に入れる等、主管課と調整する。
  - 母子手帳に「子どもの人権」について入れるのは難しいか。虐待の半分が 0 歳児と言われている。「子どもの人権」を入れるとなると、保健師さんへの指導も必要になるが・・・。
  - ファミリーサポートとも関連するが、学童に入れない子どもをサポートする手段として、日野市では市民派遣事業を行っている（「子どもに教えたい人」が登録する）。密室に

なる可能性もあるため、人権への留意は不可欠。

- 幼稚園の質をどう確保するか（第三者評価の義務はない）。
- 再就職も絡んで、ボランティアを含めた社会参加をきちんと入れたい。「子どもの権利」の観点からいっても、子どもが社会とつながりを持つことは必要。ワーク・ライフ・バランスと子どもの権利は表裏一体となっている。
- すべての人が子どもの気持ち・意見を尊重した育ちに変える。

## **2 第3回（1/17）推進会議について**

- ・本プラン素案の最終調整を行う。

## **3 今後の予定**

- ・12/24 プラン素案の案を推進会議委員へ送付（1/8 〆切）  
（個々から頂いたご意見については、個別に説明を行う）
- ・1/10 推進会議資料事前送付

## **4 その他**

- ・第3回推進会議：1/17 18:30～（18:00より打合せ）

以上